

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミ D	単位認定	1	宇賀神 一
記載不要			
<p>【授業のテーマ及び到達目標】</p> <p>テーマ: 日本文化のなかの子ども・学校・教育Ⅱ</p> <p>到達目標:</p> <p>①日本の文化—文学作品・音楽・アニメ・マンガなど—のなかでの子どもや学校、教育の描かれ方を知り、説明することができる。</p> <p>②「学ぶ」とはなにか、「教育」とはなにかについて記述することができる。</p>			
<p>【授業の概要】</p> <p>前半を講義、後半を演習とする。</p> <p>講義では、「子ども学ゼミ C」の内容をより深く理解することを目指し、さまざまな日本文化のなかに登場する子どもや学校、教育の姿を通史的に辿っていく。演習では、学生それぞれの興味・関心を大切にしながら、各々の視点から日本文化とそこに登場する子どもの姿や学校の様子、教育のあり方などを紹介し合う。</p>			
<p>【全体の授業計画・内容】</p> <p>1. オリエンテーション</p> <p>事前学修課題: シラバス熟読のうえ、現時点での子どもや学校、教育についての認識を整理する。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 配布された資料を各自でまとめ、理解する。【0.5 時間】</p> <p>2. 教科書のなかの子ども・学校① —昔日の教科書を手がかりに—</p> <p>事前学修課題: 日頃から積極的にさまざまな日本文化に接し、興味をもっておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 本時の学修内容のふりかえりを行い、学びや教育についての理解を深める。【0.5 時間】</p> <p>3. 教科書のなかの子ども・学校② —現代の教科書を手がかりに—</p> <p>事前学修課題: 日頃から積極的にさまざまな日本文化に接し、興味をもっておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 本時の学修内容のふりかえりを行い、学びや教育についての理解を深める。【0.5 時間】</p> <p>4. 映画のなかの子ども・学校① —山田洋次作品を手がかりに—</p> <p>事前学修課題: 日頃から積極的にさまざまな日本文化に接し、興味をもっておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 本時の学修内容のふりかえりを行い、学びや教育についての理解を深める。【0.5 時間】</p> <p>5. 映画のなかの子ども・学校② —アフター・スクールの視点から—</p> <p>事前学修課題: 日頃から積極的にさまざまな日本文化に接し、興味をもっておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 本時の学修内容のふりかえりを行い、学びや教育についての理解を深める。【0.5 時間】</p> <p>6. 辞典・辞書のなかの子ども・学校</p> <p>事前学修課題: 日頃から積極的にさまざまな日本文化に接し、興味をもっておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 本時の学修内容のふりかえりを行い、学びや教育についての理解を深める。【0.5 時間】</p> <p>7. 絵本のなかの子ども・学校① —日本の作品を手がかりに—</p> <p>事前学修課題: 日頃から積極的にさまざまな日本文化に接し、興味をもっておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 本時の学修内容のふりかえりを行い、学びや教育についての理解を深める。【0.5 時間】</p> <p>8. 絵本のなかの子ども・学校② —海外の絵本から照射する日本の子どもと学校—</p>			

<p>事前学修課題: 日頃から積極的にさまざまな日本文化に接し、興味をもっておく。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 本時の学修内容のふりかえりを行い、学びや教育についての理解を深める。【0.5 時間】</p>
<p>9. 発表準備</p> <p>事前学修課題: 前回までの授業を踏まえ、自身の発表内容を考える。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 発表の準備を行う。【0.5 時間】</p>
<p>10. 発表① —A グループ—</p> <p>事前学修課題: 発表準備を行う。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 発表の反省点をふりかえり、今後の課題を明確にしておく。【0.5 時間】</p>
<p>11. 発表② —B グループ—</p> <p>事前学修課題: 発表準備を行う。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 発表の反省点をふりかえり、今後の課題を明確にしておく。【0.5 時間】</p>
<p>12. 発表③ —C グループ—</p> <p>事前学修課題: 発表準備を行う。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 発表の反省点をふりかえり、今後の課題を明確にしておく。【0.5 時間】</p>
<p>13. 発表④ —D グループ—</p> <p>事前学修課題: 発表準備を行う。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 発表の反省点をふりかえり、今後の課題を明確にしておく。【0.5 時間】</p>
<p>14. 発表⑤ —E グループ—</p> <p>事前学修課題: 発表準備を行う。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 発表の反省点をふりかえり、今後の課題を明確にしておく。【0.5 時間】</p>
<p>15. まとめ</p> <p>事前学修課題: 自身およびゼミ生の発表内容についてふりかえる。【0.5 時間】</p> <p>事後学修課題: 前期の学修内容を総括する。【0.5 時間】</p>
<p>【学習のあり方】</p> <p>多様な日本文化に触れ、それを眺める多角的な視点を獲得する。</p>
<p>【成績評価】</p> <p>授業態度(50%)発表内容(50%)</p>
<p>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</p> <p>提出物と発表内容に対する添削を行う。</p>
<p>【テキスト】</p> <p>適宜、資料を配布する。</p>
<p>【参考文献】</p> <p>授業中に指示する。</p>
<p>【実務経験の有無】</p>